

わたしの議会。



10月11日(火)本会議場において加茂小学校6年生による「子ども議会」が開催されました。

鳥羽市議会各種SNS



とば市議会だより 目次

7月29日会議報告	2	一般質問	8～10
令和3年度決算の概要	3	TOBAミライトーク実施報告	11
常任委員会報告	4～6	議長定例記者会見の実施について	11
議員別表決結果	7	きらり輝く人達、他	12

議会報告

7月29日「令和4年度鳥羽市一般会計補正予算(第4号)」及び、「令和4年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第1号)」など、執行部提案議案2件、発議1件を審議しました。

予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第20号 令和4年度鳥羽市一般会計補正予算(第4号)

〈補正予算の内容と質疑応答〉

とば市民応援券事業(全市民に市民応援券の配付を行う「とば市民応援券事業」を実施するための費用を補正)

…1億9361万1000円

問 市民応援券はいつごろの発送か。

答 発送は11月1日にできるように準備を行い、少しでも早く利用できるようにしたいと考えている。

〈補正予算の内容と質疑応答〉

生活困窮者自立支援事業(地域で生活困窮者支援を行う団

体の活動が持続的に実施できるように、活動経費の一部を助成するための費用を補正)

…550万円

問 生活困窮者支援活動団体助成事業について、市外の団体でもいいのか。

答 市のボランティア協議会に属している団体を想定している。

〈補正予算の内容と質疑応答〉

中小企業デジタル化推進事業(市内経済の活性化及び事業所における電子決済の導入を促進するため、市内事業所で電子決済が利用された際に、期間中のポイント還元率を割増し、付与するキャンペーンを実施するための費用を補正)

…1億2010万円

問 中小企業デジタル化推進事業のキャッシュレス決済を行う団体数は。

答 4事業者で20%還元を行って頂き、最大で約5億円の経済効果が見込める。

〈補正予算の内容〉

学校給食運営事業(中央調理場)(給食食材が高騰していることから、学校給食費における保護者負担を軽減するための費用を補正)

…614万9000円

〈補正予算の内容〉

水道企業会計補助金(コロナ禍における原油価格・物価高騰等により苦境に立たされている方々の負担軽減となる支援策として、3か月間の水道基本料金の減免(官公署は除く)の実施に必要な費用を補正)

…4126万円



とばまる得キャンペーンは11月20日まで実施中

令和4年7月29日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対
-：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村敦	河村孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	坂倉紀男	
20	令和4年度鳥羽市一般会計補正予算(第4号)	7月29日	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	議長につき採決なし	○	○	○	○	○	
21	令和4年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第1号)		可決	○	○	-	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
発議3	卑劣な暴力行為を糾弾する決議の提出について		可決	○	○	-	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

令和3年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定ほか、鳥羽市議会議員及び鳥羽市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正についてなど、執行部提案議案19件、請願2件、発議2件を審議しました。

令和3年度決算の概要

- 地方創生臨時交付金2億4,998万4千円を活用し、感染防止対策や生活支援、市内経済の循環に資する事業を実施しました。
- ふるさと納税寄附金が前年度比1億8,196万7千円増の7億5,722万5千円となり、ふるさと納税制度設立以降、過去最高額となりました。
- 健全化判断比率において、標準財政規模の増加等により、前年度と比較し、将来負担比率で22.2ポイント減の30.3%、実質公債費比率で、0.8ポイント減の8.5%となりました。
令和3年度の決算は、一般会計で実質収支が8億7,002万8千円の黒字となり、前年度の実質収支を差し引いた単年度収支においても3億6,443万2千円の黒字となりました。
また、特別会計では実質収支において国民健康保険事業で9,502万8千円、介護保険事業で5,273万2千円、後期高齢者医療で511万5千円の黒字となっており、5事業の合計で1億5,287万7千円の黒字となりました。
令和3年度における一般会計、特別会計の決算状況は下表のとおりです。

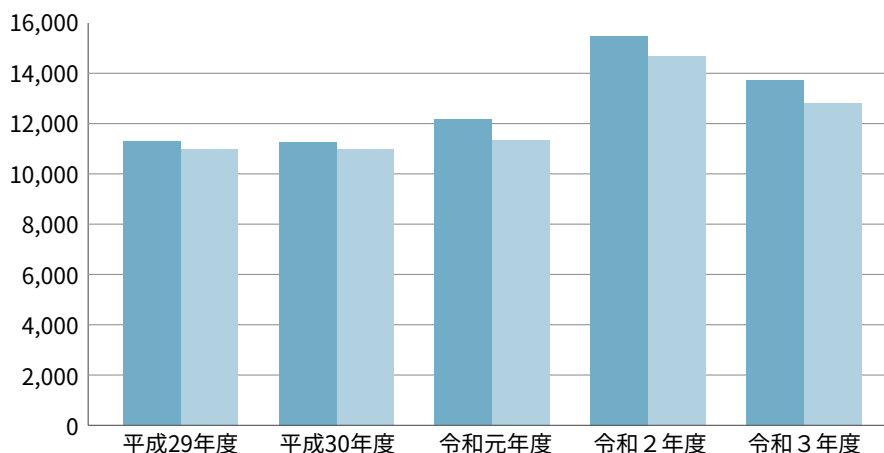
令和3年度 会計別決算状況

(単位：千円)

会計	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額 (形式収支)	翌年度へ 繰り越す べき財源	実質収支	令和2年度 実質収支	令和3年度 単年度収支
		A	B	C (A-B)	D	E (C-D)	F	G (E-F)
一般会計		13,708,725	12,825,420	883,305	13,277	870,028	505,596	364,432
特別会計	国民健康 保険事業	3,003,784	2,908,756	95,028	0	95,028	83,762	11,266
	介護保険 事業	2,852,650	2,799,918	52,732	0	52,732	115,623	△ 62,891
	定期航路 事業	591,237	591,236	1	0	1	1	0
	特定環境 保全公共 下水道事業	147,588	147,587	1	0	1	1	0
	後期高齢者 医療	545,130	540,015	5,115	0	5,115	4,194	921
	小計	7,140,389	6,987,512	152,877	0	152,877	203,581	△ 50,704
合計 (一般+特別)		20,849,114	19,812,932	1,036,182	13,277	1,022,905	709,177	313,728

一般会計決算規模の推移

(単位：百万円)



	歳入	歳出
平成29年度	11,649	11,431
平成30年度	11,671	11,241
令和元年度	12,078	11,730
令和2年度	15,401	14,888
令和3年度	13,709	12,825

常任委員会報告

● 各常任委員会に 12 議案と 2 請願が付託されました。

行政常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第27号 鳥羽市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

〈主な内容〉

・非常勤職員について育児休業の取得要件の緩和等

育児休業…取得回数が原則1回までであったが、原則2回まで取得可能になる。

産後パパ育児休…請求期限が2週間前までに短縮、取得回数が1回から2回まで可能になる。

問 今回非常勤職員の育児休業制度を改正することで、何がどう変わるのか。

答 これまで育児休業の取得は原則1回であったが、2回まで取得が可能になる。今回の改正で取得しやすくなるのは主に男性職員であり、例えば配偶者が育児休業している期間に全ての期間を育児休業することが難しいと考えている職員が、1歳までの期間にまず2ヶ月、次に1ヶ月とか、そういった

柔軟な取得が可能になった。

議案第28号 鳥羽市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

〈主な内容〉

・鳥羽市民体育館メインアリーナの冷暖房料金を定める。

鳥羽市民体育館冷暖房利用料金

区分	1時間当たりの金額	
メインアリーナ	円 4,200	
サブアリーナ	全体	2,100
	フロア	1,400
	舞台	700
トレーニングルーム	600	
小会議室	300	
中会議室	600	

利用時間が1時間に満たない場合は、1時間とする。

問 今のメインアリーナの冷暖房能力では、アリーナ全体が冷えるまでに時間がかかると思うが、その辺りの柔軟な運用が必要ではないか。

答 予約の時間等を計りながら、早めに冷房を入れるなど、開始時まで冷えるよう考えながら運用していきたい。

提言書の提出

行政常任委員会では令和3年6月より「都市計画及びまちづくり」、「デジタル化」、「遊

休未利用地の活用」の3つのテーマについて、3班に分かれそれぞれ所管事務調査を行ってきました。

この度、「都市計画及びまちづくり」、「遊休未利用地の活用」についての調査が完了したことから、9月27日日本会議終了後に所管事務調査結果に基づく提言書を市長に提出しました。提言書はホームページでも公開しています。(内容の詳細は下のQRコードからご覧いただけます)



行政常任委員会提言書受け渡しの様子

予算決算 委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

認定第1号 令和3年度鳥羽市
一般会計及び各特別会計歳入歳
出決算認定について

審査終了後の委員間討議で
委員から出された主な意見

企画財政課

若い市民を応援できる移住・
定住応援事業についての継続を
求める。

また、ふるさと納税の新たな
ポータルサイトの開設により納
税額の大幅な増加という成果を
評価するが、その用途について
の「みえる化」を図ってほしい。

税務課

コロナ禍で厳しい状況の中、
スマートフォン決済の推進や徴

収猶予制度及び減免制度の周知
に努め、丁寧な窓口対応により、
市税の徴収率向上につながって
おり、評価する。

市民課

マイナンバーカードの普及啓
発に努力を求めるとともに、高
齢者等へのスマホ操作の啓発等
を他の部署とも連携するべきで
ある。

健康福祉課

地域共生社会推進事業におい
て「地域共生ケース会議」が頻
繁に開催され、様々な事業・部
署及び関係機関と連携し、機能
を発揮してきている。ひきこも
りの方への支援についても社会
参加に向けた居場所づくりを市
内の2カ所で行い、事業の着手・
推進したことを評価する。

また、収束の目途がつかない
中、コロナ感染者及び濃厚接触
者への支援策は他市に先駆けて
実施している。業務量が増大し
ていく中で市民に寄り添う対応
を評価したい。

農水商工課

進捗の停滞していた危険木の
伐採について新たな事業を実施
し、改善しながら事業を打ち出
す姿勢を評価する。

また、漁業者応援事業につい
ては、経済波及効果はあったも
のの、事業の目的である鳥羽の
魚の消費拡大につながるよう今
後、研究が必要である。

観光課

観光基本計画管理事業におけ
るSDGs研修について、この
ような取組が継続され、鳥羽の
強みにつなげてほしい。

建設課

空家対策について空家等対策
計画が策定されたことにより事
業が前進したことについて評価
するとともに、今後の国の動向
にも注意し事業の検討を進めて
ほしい。

また、住宅の耐震化に関する
新たな制度の創設についても評
価したい。

地籍調査事業については、地
権者の高齢化により今後、境界
立会等が困難になることが見込
まれることから、積極的に事業
を推進してほしい。

道路維持管理の拡充及び新設
改良の拡充については、道路管
理者の責任としてしっかり取り
組んでいただきたい。

都市計画税の用途については、
市民への丁寧な説明と今後の効
果的な利用を検討してほしい。

市営住宅の管理においては、

老朽化する市営住宅の入居者に対し、他の市営住宅への転居を案内してほしい。

消防本部

新消防庁舎が建設されたものの訓練棟の新設がなされておらず、整備について前向きに検討を進めてほしい。

学校教育課

ICT教育関連設備の整備やランニングコストについては、国が推し進める事業であることから、国、県に対しても費用負担を求めている。

また、複式学級における課題共有にあたっては、ICTを活用することで教員間の情報共有をより密にして対応してほしい。

生涯学習課

図書館運営業務において、新型コロナウイルス感染症の拡大により他市では閉館する図書館もみられる中で、感染対策を行いながら開館を継続したうえで、創意工夫した事業を展開しており、評価したい。

また、放課後子供教室推進事業においては、まちなみ水族館の制作などは鳥羽の名物となっており、豊かな鳥羽の子の情操教育に多大な影響を与え、効果の高い事業であることから評価したい。

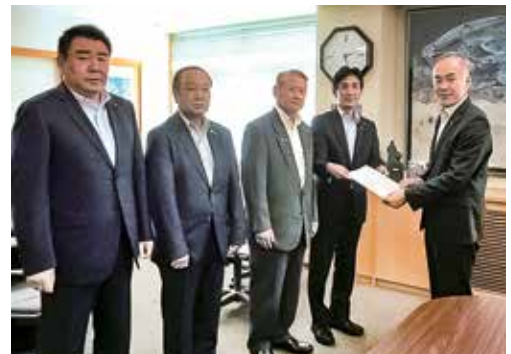
博物館運営事業においては、修学旅行誘致について、生涯学習課と観光課との連携を評価する。また、海女ガイドの知名度向上に向けては海女ガイドと施設との連携による海洋教育も含めて事業を実施してほしい。

提言書の提出

昨年度に引き続き今年度も提言書を市長に提出しました。提言書はホームページでも公開しています。(内容の詳細は左のQRコードからご覧いただけます)



3月より図書館に常設となったポケモン図書コーナー



予算決算常任委員会提言書受け渡しの様子

議案第22号 令和4年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)

〈補正予算の内容と質疑応答〉

●市災害見舞金慰金支給事業(新型コロナウイルス感染症)患者への見舞金及び臨時生活支援金の他、濃厚接触者等への食糧や生活用品の支援に必要な費用を補正)
 ……1350万円

問 新型コロナウイルス感染症)患者や同居家族等への支援の要求額の算定根拠は。
答 対象者を100人とし、6ヶ月分の2万円プラス食料支援分の見込み150万円の合計1350万円としている。

議案第31号 令和4年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)

〈補正予算の内容と質疑応答〉

●新型コロナウイルスワクチン接種事業(10月以降、オミクロン株対応ワクチンの接種や小児への追加接種の集団接種を実施する費用を補正)
 ……7925万3000円

問 オミクロン株対応ワクチンの対象者は。
答 10月以降は3回目、4回目の接種のかたは、全て従来型とオミクロン対応型の両方含まれる2価ワクチンの接種となる。

人事

教育長の任命に同意
 小竹篤氏

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村敦	河村孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	坂倉紀男
22	令和4年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)	9月27日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
23	令和4年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
24	鳥羽市議会議員及び鳥羽市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
25	鳥羽市議会議員及び鳥羽市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
26	鳥羽市議会議員及び鳥羽市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
27	鳥羽市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
28	鳥羽市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
29	令和3年度鳥羽市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
30	教育長の任命について	9月9日	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
31	令和4年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)	9月27日	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
32	鳥羽市国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
請願1	適格請求書等保存方式(インボイス制度)における、シルバー人材センターに対する支援を求める意見書に関する請願		採択	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
請願2	鳥羽の子どもたちの「豊かな学び」の保障と充実を求める請願		採択	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
認定1	令和3年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について		認定	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
認定2	令和3年度鳥羽市水道事業会計決算認定について		認定	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
発議4	適格請求書等保存方式(インボイス制度)における、シルバー人材センターに対する支援を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
発議5	鳥羽の子どもたちの「豊かな学び」の保障と充実を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
報告3	令和3年度鳥羽市健全化判断比率の報告について		採決なし	報告につき													
報告4	令和3年度鳥羽市定期航路事業特別会計資金不足比率の報告について																
報告5	令和3年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計資金不足比率の報告について																
報告6	令和3年度鳥羽市水道事業会計資金不足比率の報告について																
報告7	一般財団法人鳥羽市開発公社の経営状況の報告について																
報告8	専決処分した事件の報告について(自動車破損事故に伴う和解及び損害賠償の額を定めることについて)																

これが知りたい・ここが聞きたい

一般質問



9月6日に5人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。

日程	議員氏名	項目
9月6日(火)	戸上 健	新型コロナウイルスの爆発的感染問題について 高齢者問題について 特別障害者手当制度の積極運用について
	南川則之	奥谷地区周辺の防災・減災の更なる取組みと強化について 市職員が活力を持って取り組める職場環境づくりについて
	濱口正久	2040年に向けた鳥羽市のまちづくりについて
	坂倉広子	防災減災対策について 災害時における障がい者の方への情報伝達について 市民の命を守るAEDの管理体制及びプライバシー保護について
	瀬崎伸一	鳥羽市の高齢者、障がい者、学生の移動に係る支援策について

特別障害者手当の 市民への周知改善を

健康福祉課長

パンフレットに
記載していきたい

問 鳥羽市の公的年金支払い額はどれ
だけですか。

答 税務課長 令和4年度の課税デー
タによる公的年金支払い総額は
83億7176万4000円になります。

問 年金の経済波及効果は総額でどれだ
けになりますか。

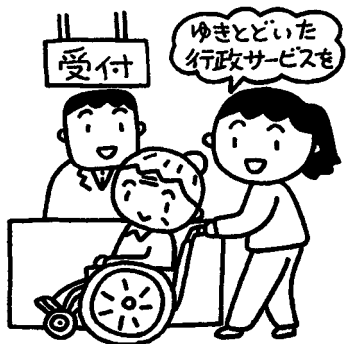
答 企画財政課副参事 直接的な飲食
料品はもちろん、農林漁業や卸売・
小売等の商業、物品賃貸や広告等
の対事業所サービス等にも波及し、
約122億円の波及効果があるとい
う結果になりました。

問 特別障害者手当の受給可能なケー
スは、肢体不自由、精神障害・認
知症、重複障がい、重い内部障害、
要介護4・5となっておりますが、本
市の該当者数は何人になりますか。

答 健康福祉課長 合計数は、重複さ
れる方もいますが、合わせて550
人です。

問 現在受給できているのは26人。5%
に満たない少なさです。市民への周
知について、改善に努めてほしいと
思います。いかがですか。

答 健康福祉課長 要介護認定の際に
配布するパンフレットに特別障害
者手当の制度の利用案内を記載し
ていきたいと思えます。また、介護
認定申請や障がい福祉サービスの
利用申請の相談業務の中で、ケア
マネジャーや相談支援員が同制度
のことを利用者に周知できるように
調整をしていきたいと思えます。



高齢者が安心して老後を送れる鳥羽を目指して



戸上健

奥谷地区の砂防事業に伴う 防災ダムの必要性は



南川則之

副市長

事業化できるよう 努力していく

問 奥谷地区の砂防事業に伴う砂防ダムの必要性など、早期の事業実施に向けて三重県への働きかけについて聞きます。

答 副市長 平成29年度に発生した土砂流出の現場を確認した折、砂防事業の必要性を強く感じました。いまだ事業化に至っていない状況ですが、用地さえ解決しましたら可能かと思えますので、地元町内会の協力を仰ぎつつ、県と連携して事業化できるように努力したいと考えています。



普通河川奥谷川災害復旧工事
(暗渠内浚渫工)現場作業写真

市職員が活力を持って 取り組める職場環境づくりは

副市長

取組みを強化していきたいと考えている

問 市職員が活力を持って取り組める職場環境づくりを実現するために、今後の取組み強化について聞きます。

答 副市長 特定事業主行動計画推進委員長として、所属長と連携し、職員の皆さんが生き生きと働きやすい職場環境を整備し、職員組合にも協力を得ながら、職員のワークライフバランスの実現を目指し、取組みを強化していきたいと考えています。

問 鳥羽市では保育所において、会計年度任用職員に主担任を持たせていますが、担任手当の創設など他市の状況も研究し、処遇改善するのかが聞きます。

答 市長 会計年度任用職員を主担任として配置するための手当等について担当課より要求があった場合は、現場からの声を聞いた上で、近隣市町の状況も参考にし、前向きに検討していきたいと思えます。

なぜ地域共生社会を 目指すのか

市長

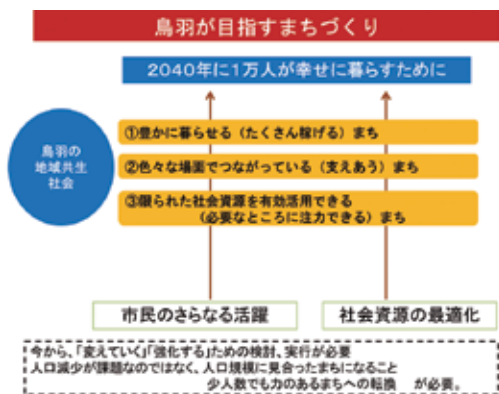
行政の大切な使命で あると思っている

問 2040年に向けた鳥羽市のまちづくりについて、なぜ地域共生社会を目指すのですか。

答 市長 必ずやってくる人口1万人という現象を受け入れ、それに備えることは行政の大切な使命であると思っています。鳥羽の地域共生社会は、2040年に1万人が幸せに暮らすために、豊かに暮らせる「たくさん稼げる」まち、色々な場面でつながっている「支えあう」まち、限られた社会資源を有効活用できる「必要どころに注力できる」まち、以上三つの方向性からアプローチしながら前へ進んでいきます。

問 漁業に関して行政の取組として何が必要だとお考えですか。

答 市長 農水商工課長 水産業については、連携して実施している取組について、よりよい効果が出るよう見直しながら継続していくこと。漁業者の所得向上につながる取組を行うこと。



と。AI等を活用し、作業を効率化するスマート化に産官学で取り組み、漁業者にフィードバックしていくことです。産業全般としては、一次産業において法人化が進むこと、また、観光産業において福利厚生等の処遇が手厚いことで、良好な就労イメージが発信され、人材確保において他市町との差別化ができないかといった研究も進めたいと考えています。



濱口正久

地域の気象防災に 貢献する取り組みは



坂倉広子

総務課副参事

津地方気象台と ホットラインを 構築している

問 近年、適時・的確な防災対応が求められています。地方気象台と市の間では、地域の気象防災に貢献するため、どのような取組が進められていますか。

答 総務課副参事 津地方気象台では、三重県北中部と南部に各担当チームを設置し、気象台と各市町の関係の強化と、地域の防災力向上のための取組みが進められています。また、気象台の予報官と防災担当職員との間で相談、情報共有できる体制を整えており、さらに緊急時の連絡手段として、津地方気象台長と市長との間においてホットラインを構築しています。

問 地震発生や近年急増しているゲリラ豪雨などによる被害や台風情報など、聴覚に障がいのある方々への防災気象情報の伝達手段や、避難所における対応について、どのように取

り組んでいますか。

答 総務課副参事 聴覚に障がいのある方に対しましては、防災行政無線の放送内容を文字に置き換え、とばメール、フェイスブックを通じてお届けする仕組みを構築し、運用しています。また、避難所においては、65種類の図柄に加え、3ヶ国語（日本語・英語・中国語）を表示したピクトグラムを作成し、避難所運営に関わる人が必要に応じて掲示できるように、避難所に配備しています。



避難所掲示用ピクトグラム

障がいの者の移動支援策について、市長の思いは



瀬崎伸一

市長

支援できる内容を 検討していく必要が あると考えている

問 高齢者、障がいの者が対象となる福祉分野において、今後、取り組むべきこととしてどのようなことをやっていきたいとお考えでしょうか。

答 健康福祉課長 高齢者の分野におきましては、公共交通利用だけでなく、様々な場面で高齢者の方もデジタル化されたシステムへの対応が必要になってくるのが想定されますので、その支援が重要と考えています。障がいの分野におきましては、透析治療を必要とする方が透析を受けるためには、近隣の市町にある病院に通院しなければならぬことから、通院に係る交通費等の負担があると認識しています。

問 透析治療に通われる方の負担が大きいの認識もいただいていますので、ぜひとも早急に制度構築を進めていただければと思います。最後に、タクシーチケットやガソリン費

助成などの障がいの者の移動支援策について、市長の思いをお聞かせください。

答 市長 透析を受けている方は、自ら運転する方、家族の送迎を受けていただける方、公共交通機関を利用して行く方など様々な手段で通院されていることから、現在あるガソリン費の補助やタクシー料金の助成制度の内容を整理して、支援できる内容を検討していく必要があると考えています。



瀬崎伸一 議員

市長及び担当課長に質問する瀬崎議員

TOBAミライトーク

8月と9月に2件のTOBAミライトークを実施しました。



浦村カキ養殖業者

実施日 8月22日(月)

テーマ 産業振興・雇用

参加人数 6人

鳥羽旅館組合 女将あこや会

実施日 9月29日(木)

テーマ 産業振興・雇用
環境・まちづくり
その他

参加人数 5人



TOBAミライトークで課題を共有しませんか。お気軽にお申し込みください。原則、実施希望日の3週間前までに所定の用紙に必要事項を記入の上、議会事務局へ申し込んでください。3月31日(金)まで開催しております(申込は3月10日(金)まで)。

TOBA ミライトーク

検索

議長定例記者会見の実施について

今年度第2回目となる議長定例記者会見は、9月27日(火)議会終了後に行われました。

【記者会見内容】

- 1、議長あいさつ
- 2、9月議会を振り返って
 - (1)議決の状況
 - (2)発議の内容
 - (3)市長への政策提言
- 3、今後の議会運営について
 - ・10月11日 (子ども議会)加茂小学校
 - ・10月21日 東海市議会議長会 理事会の開催
- 4、議長の一言
- 5、質疑



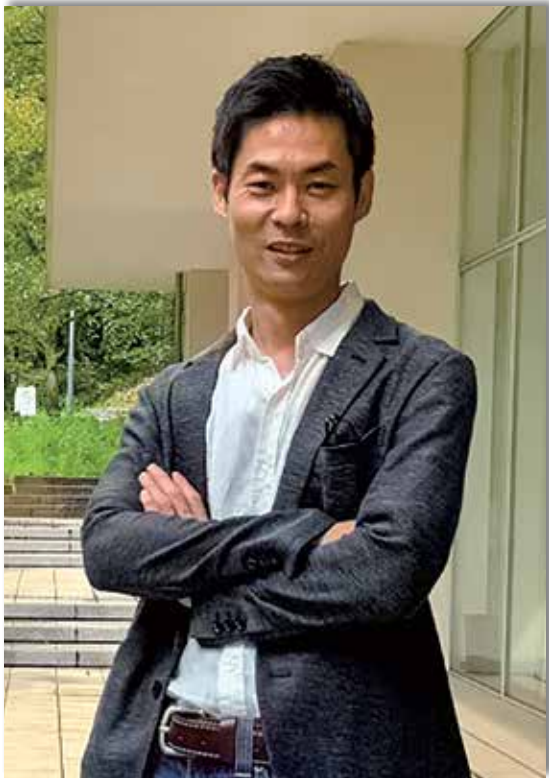
議長定例記者会見の動画を始めました。こちらのQRコードからご覧いただけます。



次回は12月議会終了後に実施予定です。

年賀状の自粛申し合わせについて

市議会では、「市議会議員」としての年賀状を自粛することを申し合わせておりますので、市民の皆様のご理解をお願いいたします。



きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画です。

プロフィール

大阪大学生物工学国際交流センター 教授
ほんだ こうすけ
本田 孝祐 さん

平成10年3月に京都大学農学部農芸化学科を卒業。その後、平成15年3月に京都大学大学院応用生命科学専攻において博士課程を修了した。主に合成生物学、酵素工学、応用微生物学の研究について力を注いでおり、書籍等の執筆や講演・論文発表等を行っている。また、これまでに酵素工学奨励賞、バイオインダストリー奨励賞、生物工学奨励賞(斎藤賞)など、様々な賞を受賞している。

「本田さんが合成生物学を研究しようと思っ
たきっかけを教えてください。」

合成生物学の知識を用いれば、植物が作る糖などの再生可能な原料から、燃料やプラスチック、医薬品などを生産することができま
す。高校生のころから将来は環境保護に役立
つような研究に携わりたいと考えており、合
成生物学に興味を持つようになりました。

「本田さんにとって鳥羽市とはどんな街で
すか。」

豊かな自然に支えられ、漁業・農業などの
第一次産業から、観光業をはじめとする第三
次産業までがバランス良く共存する街だと感
じています。今話題のSDGsを達成するた
めのヒントがこの街にはたくさん潜んでいる
ように思います。

「最後に、鳥羽市民へメッセージをお願い
します。」

大学教員には研究と教育の2つのタスクが
あります。研究では思いどおりの結果がでな
いことも多いですが、教育では学生の努力と
成長がとてよく相関していると感じます。
若い方には、勉強に限らず、自身の成長のた
めの努力を惜しまぬことをお勧めしたいです。

編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより)第181号をお届けします。
今回、表紙を飾るのは加茂小学校6年生による「子ども議会」の様子です。
当日は、テレビ局が入る中、緊張する様子もなく、3つの議案をそれぞ
れ賛成・反対と立場を変えながら積極的に討論されていました。
そして最後に議長役の生徒は「またこの議場でお会いしましょう」と締め
くくりました。
鳥羽市議会としても、本格的な「子ども議会」へ繋げていける良いキッカ
ケができたのではないかと、加茂小学校の皆さんには感謝しています。

記 木下 順一

広報広聴委員会	委員長	奥村 敦
	副委員長	山本哲也
	委員	濱口正久
	委員	瀬崎伸一
	委員	河村 孝
	委員	木下順一
	委員	坂倉広子